

○新たな施策の要望又は提案を求めるもの

|         |  |      |   |
|---------|--|------|---|
| 区分      | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 ( . . . 第 回総会 ; 市)   |      |   |
| 種類      | <input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの<br><input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの<br><input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの<br><input type="checkbox"/> その他 ( )   | 分野   | <input type="checkbox"/> 総務文教<br><input checked="" type="checkbox"/> 社会環境<br><input type="checkbox"/> 経済<br><input type="checkbox"/> 建設 |
| 要望先     | <input checked="" type="checkbox"/> 国  | 担当省庁 | 環境省   |
|         | <input checked="" type="checkbox"/> 県  | 担当部局 | 環境部   |
|         | <input type="checkbox"/> その他   | 名称   |   |
| 件名      | 22 エアゾール缶等処理事業に対する補助制度の創設について  |      |   |
| 提案市     | 松本市  |      |   |
| 提案要旨    | <p>国ではエアゾール缶やカセットボンベ(以下「エアゾール缶等」という。)を、穴開けせずに収集するよう指導しているが、実施に当たっては、収集・処理方法の変更に伴う費用負担が生じるため、補助制度の創設を要望する。</p>  |      |   |
| 提案理由    | <p>エアゾール缶等の穴開けは、国民生活センターより危険性が指摘されており、また、国民の安全を図るため、平成 27 年 6 月 25 日付事務連絡で環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課から「エアゾール缶やカセットボンベを廃棄する際、穴開けをしない方向が望ましいと考えている。県においては市町村に対し、積極的な対応をとるよう、周知・助言をすること。」という通知がされている。</p> <p>しかし、実施にあたって、本市においては、業者委託による資源物のパッカー車収集から切り離して、新たに平ボディトラック収集に変更することや、エアゾール缶を処分するための新たな費用負担が生じる。</p> <p>事業を積極的に推進するためのエアゾール缶等処理事業への交付金制度の創設を国・県に要望する。</p> |      |   |
| 現況及び課題等 | <p>1 県内 19 市の状況</p> <p>(1) 穴開けを指導 …… 18 市</p> <p>(2) 穴開けせずに他の金属類と合わせて収集し業者委託 … 1 市</p> <p>2 エアゾール缶処理事業実施のために必要な経費</p> <p>(1) 専用コンテナの購入、収集運搬方法の変更に伴う経費</p> <p>(2) エアゾール缶の委託処分、処理機購入、処理機リース料等経費</p>  |      |   |
| 関係法令    | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律   |      |   |